

3日ひな祭り、5日啓蟄（けいちつ）が過ぎました。まだまだ寒暖の差が激しい日が続いていますが、ここ数日の寒さを乗り越えると、一気に春を感じさせる陽気になるという予報です。

6年生は卒業式（15日）まであとわずかです。健康に気をつけ、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。そして、感動の卒業式となるよう、全校体制で準備を進めています。



6年生を送る会（1日）

1年生から5年生は6年生への感謝の気持ちを出し物で表現していました。6年生の楽しそうな姿を見ていると、感謝の気持ちが伝わったことと思います。そして、6年生はその思いを受け取っての発表がありました。



学校の「自慢」「特色」

2年前、豊かな心の育成、学校の特色づくりの一環として始めたことが、「あいさつ、歌声、花いっぱい」の活動と「ボッチャ」です。

3年生国語科「わたしの学校じまん」の単元で、5グループ中3グループが「花」を挙げたことはうれしかったです。「花があると学校がきれいになる」「花を見ると自分がニコニコになる」「花を近所の人にも楽しみにしている」など、きちんと理由や事例を挙げて文を構成しており、大変感心しました。

しかし、学校評価のためのアンケート結果（12月）の数値を見るとあまり変化がなく残念でした。児童：小学校には自慢できることがある（昨年度3.3→今年度3.2）（4段階評価）

保護者：学校では特色のある教育活動が行われている（2.8→2.9）

「あいさつ、歌声、花いっぱい」の活動が軌道に乗ってきたことは確かです。ただ、取組においてマンネリ化打破のための一手、学校公開時やHPでのPR、保護者・地域のニーズ把握も必要だと考えます。